



金沢百万石

Kanazawa Hyakumangoku

Kanazawa Million Weekly Bulletin No. 574 9.9 2010

9月のロータリーレートは、1ドル = 86円

第5回 ガバナーエレクトからの手紙

「ハーバード白熱教室」 炭谷亮一



「正義論ブーム」とも呼ぶべき現象が起きている。火付け役は、NHKが今年4月から6月まで12回にわたって放映した「ハーバード白熱教室」。アメリカハーバード大学で毎回1000人を超える学生（主として学部の1年生）を集める、マイケル・サンデル教授の人気講義「Justice正義」をそのまま伝えた。

私自身は大学は理系だったので、社会科学の講義は非常に少なく、こんな風に学生に問いかけたり、学生自身に考えさせる講義など一度も受けたことはなく、教授が一方向的に講義をしていると言った状態だった。サンデル教授の講義が魅力的に見えるのは、あらゆる価値が相対化され「正義」が自明ではない時代に対応した「正義」の議論の方法を紹介しているからだ。

1人を殺すと5人が助けられる状況に置かれた場合、1人を殺すのが正義か否かというのは、この講義の冒頭の有名な問いだが、それだけではない。サンデルの講義には、簡単には答えられない様な問いが溢れている。

マイケル・ジョーダンが高額の報酬をもらうのは正しいことなのか、あるいは彼から無理矢理税金でお金を巻き上げて、富の再分配することは正しいことなのか等、こうした問いに対してサンデル教授は簡単に答えを出すわけではない。必ずサンデル教授は聴衆である学生に最初に意見を聞いた上で問答を始める。学生に簡単に解答を教える代わりに、学生自らが熟考することを通じて、なぜ簡単に答えを出すのに躊躇してしまうのかと言うことを考えさせようとするのだ。

的確な豊富な事例と哲学思想の平易な解説の組み合わせが、軽妙な会場との掛け合いとともにサンデル教授の講義の最大の魅力だろう。

私はアメリカの大学が躍進した一因は、大学を単なる教育機関としてではなく精神の自由と知の探求を旗印に強力な伝統を培ってきた結果だと考えている。

「タバコの真実」その5 2010.9.9 村田祐一

「心臓死3倍当たるタバコくじ」



前回は結婚披露宴の席での強制的間接喫煙で窒息死したお話をしました。

さてお酒が入ると喫煙者の方々はタバコが欲しくなります。マナーを守って会場を一步出て迷惑がかからないように喫煙して、また会場に戻っていただくと良いのですが、なかなか実践するのは困難なようです。JTMもコマーシャルで喫煙は他人の迷惑にならないようにと呼びかけているのですが。

スコットランドでは数年前に人々が集まる場所、居酒屋を含めて禁煙にする法律ができました。その結果、冠疾患（心筋梗塞など）のため救急車で運ばれる方が17%減少し、お亡くなりになる方が6%減少しました。この傾向は非喫煙者により顕著に表れていました。タバコに含まれるニコチンの血管収縮作用で冠疾患をおこします。法律による間接喫煙の防止により冠疾患が減少した例です。知らず知らずにマナーを守らないで喫煙している方々は他人の健康を害しています。当クラブの会員にはこのような方はいませんが、喫煙される方にはぜひ知って欲しいことです。この迷惑喫煙をロータリーの各種会合、特に懇親会から無くさない限り、持病を持った会員は安心して出席できない状態です。つまりは健康不安を持った非喫煙者を間接的に出席出来なくしていることとなります。こんな事でロータリーに未来はあるのでしょうか？

2010～2011

(役員) 会長：藤間勸菊 外：西村邦雄 副会長：北山吉明 幹事：宮永満祐美 副幹事：上杉輝子

会計：竹田敬一郎 SAA：永原源八郎 太字：理事役員

(理事) クラブ管理運営委員長：水野陽子 副：二木秀樹（親睦：上杉輝子 プログラム：魏 賢任

SAA：永原源八郎 ニコニコ：二木秀樹 友好・クラブ細則：井口千夏 奉仕プロジェクト委員長：吉田昭生

副：魏 賢任（職業：申 申奎 社会：野城 勲 国際：木村幸生 ライトITセンター 外：炭谷亮一）

会員組織委員長：金沂秀 副：杵屋喜三以満（会員増強：金沂秀）

ロータリー財団委員長：木場紀子 副：東海林也令子（ロータリー財団・米山：吉田昭生 年次寄付：藤間勸菊）

広報委員会委員長：多田利明 副：北山吉明・土田初子（広報：東海林也令子 ロータリー情報：土田初子

会報：石丸幹夫） PETS・地区協議会実行委員長：北山吉明 副：多田利明、宮永満祐美、井口千夏

常任理事：石丸幹夫

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-1111 例会日時 木曜日 19:00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T262-2211 F262-2241 (事務局) 相川晶代

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp

ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 10:00～16:00 木 15:00～20:30 休憩時間 12:00～13:00 休日 土日祝日



例会便り

574 回

2010 8.26 (木) 19:00

ホテル日航沢 5F

出席率 24/35 68.57%

7月の修正出席率 76.47%

点鐘

国歌斉唱 我らの生業
四つのテスト

会長挨拶： 皆さん今晩は先週は家族例会でありまして、テルメ金沢でおこなわれました。特に上杉さんの南月(なつき)さんと廉(れん)君のピアノ演奏という応援もござ



いました。それから吉田淑子さんはお誕生日でございました。またビンゴもあり、北山先生のボディパーカッションと楽しい例会でございました。また親睦委員の皆様、お世話になりました。今日は米村照夫先生の日米のお話をさせていただきますけれども本当に今政界も財界も大変な時でございまして、お話を楽しみにしております。

ゲスト紹介 * 卓話者 米村 照夫(よねむら てるお)様(日米政経研究所 所長)

ビジターの紹介 金沢西RC 作田武様、平塚邦彦様、金沢香林坊RC 村野元孝様

お誕生日 9/4 吉田光穂会員 多田利明会員 9/23 申東奎会員です。皆様おめでとうございます。



スライド上映 木村幸生国際奉仕委員長：ベルギーの短期交換学生来訪のスライドを致します。

伝統工芸産業館、ヨサコイソーラン大会、茶会、ガラス玉手作り工房、日本舞踊、如来寺の鐘突き大会、ビンゴゲーム、浅野太鼓、歴史博物館、市役所表敬訪問、パーティは炭谷ガバナエレクトの英語の挨拶などがありました。



続いて、ビデオを上映します。
如来寺の鐘の音、浅野太鼓の音

(沢山のスライドでした。お世話と記録を有難うございました。会報編集部)



幹事報告 委員会報告

ベルギー学生のホームステイをした井口千夏会員の挨拶：私も金沢にいながら初めての金沢体験もありました。後、疲れも出しましたが、皆様ご協力いただき有難うございました。



本場紀子ロータリー財団委員長：8/29の地区勉強会のご報告を致します。地区の炭谷亮一ガバナエレクトが次年度はロータリー財団の事がかわるということでしたが、理解できないところがあり、卓話に松本耕作地区委員長に御願いしてまいりました。地区の資金の使用法が「R財団の未来の夢計画」例えば私達のクラブではラオス 他のクラブでの緑を植えたりとかありますが、目的がかわってきたと思います。平和と紛争予防と解決、疾病予防と治療など、未開発の地域の発展のために、世界の中の貧困を撲滅する方向に3年かけてやるということと思いました。10/30の地区大会の基調講演はR財団の話がありますので皆さんお聞きになって下さい。



多田利明広報委員会委員長：金沢秀会員の記事が 日韓併合百年について1週間ほど目の北陸中日新聞にでていました。なかなかいい文章で書いてあります。私事ですが「山本長左」さんという作家さんがいまして今度大聖寺の方で作品展をいたします。焼き物の好きな方は時間があったら明日から9/12(日)までですけど見に行っておいて下さい。そして買って上げて下さい。御願い致します。(山本長左と弟子達の展 am 9 ~ pm 6 ギャラリー萩 加賀市大聖寺下屋敷ホ8に 作品で稲葉佳代さんは多田利明会員の令嬢)



宮永満祐美幹事：10/30の地区大会出席の最終確認ですが、pm3:00からの出席は指導者育成セミナーが pm1:00から開催されるそうです。これによろしいでしょうか？会長経験者や会長幹事、4大奉仕委員長が対象になります。

二二BOX

¥11,000- 本年度累計 ¥194,000- 残高¥3,517,685-

藤間会長 9月になりました。卓話者の米村先生、よろしくお願ひ致します。作田様、平塚様ようこそ。
宮永幹事 先日、上杉様有難うございました。ベルギー木村さん、井口さんお疲れ様でした。有難うございました。
石丸会員 1.米村様の卓話楽しみです。2.先週は、上杉様、楽しませて頂きました。1.このところ、国際奉仕で皆様大変でしたが一段落しました。
金会員 米村様、宜しくお願ひします。皆様暑い、暑いももう少しです。頑張りましょう。
炭谷会員 今週、ニューヨークから帰ってきます。多分、例会に間に合うと思います。
永原会員 本日の卓話者、米村所長様、この行き詰まった日本の経済の実状と対応の仕方回復の見込などお聞かせ下さい。今月生まれの方、「オメデトウ」でございます。



講話の時間

「アメリカのロータリークラブでの経験」 米村照夫様（日米政経研究所所長）

講師紹介： 魏賢任会員 ご紹介は時間の都合でご本人から御願ひ致します。

慶應義塾大学経済学部卒業、学生時代に通訳国家試験に合格。(株)東芝入社、国際事業部で海外営業に従事。社長土光利雄氏（後の日本経済団連会長）の通訳として活動する。途中退社で家事に従事。日米政経研究所を設立。学生、社会人、外国人の為に「日米セミナー」を開催。アメリカのロータリークラブの招待で全米50州、500都市講演旅行。大学にも続いて招待され、講演と研究交流。最近5年は、毎年ハーバード大学大学院（経営大学院、行政大学院、法科大学院）で授業に特別参加。教授との研究交流を重ねる。



皆さん今晩は、米村と申します。私の家は珠洲の鵜飼と言うところにあります。中学時代から金沢に生まれて、高岡町中学校、泉丘高校を出て慶応大学へいきました。そしてすぐ東芝に入りまして、20年間務めました。年に4～5回海外にでかけていました。うちの事情で退職しましたが、アメリカでの仕事をずっとしていました。一番思い出多いところです。珠洲へ帰ったのは父がなくなり、家の仕事がありました。大変な思いでアメリカから帰りました。しかし、私にとっては、日本人にとって成長して行くにはアメリカとの交流が大切なのではないかと思っています。私にとって思い出多いシアトルにはオリンピック半島というのがありまして、「ここ是非、能登半島との交流をしたいと思いました。」アメリカ人の友人を頼りにその半島をまわってみました。3000m級の山もありまして、一見、スイスの様でした。いろいろ調べますとロータリークラブが国際交流に熱心であることを学びました。

オリンピック半島のロータリアンとお話してみることにしました。そして州の知事さんなど多くの方にお会いしたのですが、賛成して下さいました。金沢に戻ってロータリアンの方に交流を御願ひ致しました。金沢西 RC の田中嘉太郎ガバナーに申し上げましたところ「是非やろうじゃないか、実はシカゴの大会に出掛けるところなので、あなたの回ったクラブも回りましょう」と云われました。そして素晴らしい交流が出来ました。田中ガバナーも喜ばれてこういう交流がどんどん出来るのがロータリー活動ではなからうかと云われました。私もその折りにシカゴ大会や、高峰譲吉の関係ある会社がシカゴの近くにありましたので、そこにいきました。ワシントン州政府も見回りました。アメリカの友人からも「日本の事には大変関心を持っているから、きみ自身がアメリカのロータリークラブを回ってみたらどうだろう」といわれました。英語の手紙を沢山書いて各クラブに出しました。反響が可成りあり、是非、日本の話を聴きたいといわれました。



17~18年かけて、ほぼ50州を回りました。540カ所にもなりました。この写真はテキサスのロータリークラブです。このための飛行機のスケジュールが大変でした。

当時は日本企業がアメリカにどんどん進出していく時代でしたから、日本の製品が本当に良く売れました。私のテレビ販売もトランジスターの小型テレビでしたので、当時大型ばかりのアメリカではよく売れました。広い国だという印象の他、とても話しやすい国民でした。手紙を書くのは大変でしたが、レスポンスも多くあって東京の私の事務所には電話が多くかかって来ました。1985年から95年の間です。私にとっては面白くて仕様がいない状態でした。ロータリークラブがアメリカで出来て発展した理由がよくわかる様な気がしました。多くの素晴らしい方にもお会いしました。

私の人生もこれで変わりました。ロータリアンではありませんが、時代が日本経済の発展の時期でしたので、アメリカ人にとっては日本とは一体どんな国なんだろうか？ 戦後、荒涼たる日本に行った経験のあるお年寄りもいましたが、兎に角、興味深々の時代でした。私が会話が出来るという事で、ロータリーの貢献もしていない私でしたが、多くのアメリカのロータリアンにお会いする事が出来ました。回った50週の中、特にフロリダは30年ほど前でしたら約500万人でしたが、今は2000万人です。夏は暑いところですがルームクーラーなどの住宅事情が完備していて窓を開放せずに快適に過ごせるし、日中の天気も非常にすばらしく、1～3月はとても良かったので私

も其処をねらって行きました。その時期北から多くのお年寄りが来て小さいマンションを買って住まれますが、中にはロータリアンも沢山いらっしゃいました。この人達の唯一の楽しみはロータリークラブへ出掛ける事でした。このお年寄りとの話を多く話しました。「あのひどく破壊された東京は今どうなっているのか？」と聞かれ、私は近代的に復興した写真を見せました。そして家庭に招待されましたが、次のスケジュールもあって断る事も屢々ありました。

又、ミシガンやニューヨーク州のロータリークラブの卓話を頼まれたりしました。秋口は北方にまいりました。ハワイも行きました。それまで仕事ではホノルルしか知りませんでしたが、ロータリーのお陰で他の3つの島にも行きました。カウイ、マウイ、ハワイ島です。其処でも招待されました。其処には全米やヨーロッパからの人もいました。

シカゴではポール・ハリスがロータリークラブを作った事は皆様も良くご存じの事ですが、民間の活力をおおいに利用していく事を提唱していることですね。ロータリーは学生のための奨学金支給、いくつかの地区で協力して老人ホームの経営などダイナミックに行動していることを知りました。それからアメリカのクラブにはビジターをどんどんつれて来る習慣があります。そしてロータリーの宣伝をしています。仲間を集めることにも活用しています。30分の間にビジターとの意見交換をどんどんします。

大学の先生も会員におられたり、政治家がクラブに来られて意見交換をしたりしていました。またドイツのクラブでは高校の校長先生の会員もおられ、学生との交流のお世話をなさっていました。

私も有名な政治家にお会いしました。100才まで政治家をしたストロング・サーモンド上院議員にもお会いしました。

兎に角アメリカのロータリーは大変アクティブでした。フランスのナンシーのロータリーもいきましたが、古いホテルで夜9時から始まり10:30に終わりました。しかしフランス人のお年寄りは英語が出来ません。しかし私がお会いした人はナンシー大学の学長さんでしたので、英語会話が出来ました。エアバスの設計の方でした。明日、大学も案内して下さいました。大学の植物園の自慢をされました。ヨーロッパも7~8カ所のクラブへ行きました。私はこういう点でロータリーの組織は素晴らしいと思いました。アメリカではお金がかからない様にしようというのが基本的な考えでした。食事は皆ビュッフェ形式でした。大体20~30\$です。今¥が非常に強くなっています。奉仕のために音楽会などの催し物をどんどん開いています。やはりロータリーの基本は国際交流に力をいれることだと思います。皆様もロータリーに誇りを持って海外へ出掛けられた方が良いのではないかと思います。(ロータリアンは国際人であると定義すべきか?編集部)



サーモンド議員と米村氏
朝日新聞 97.4

百万石 RC お馴染みの音楽家・ピアニスト マインハルト・プリンツ氏一家のコンサート

ウィーンの有名なピアニストで、夫人の中田留美子さんと共にご卓話も御願したプリンツさん一家のコンサートです。今回は中田留美子さんの歌やご子息のシモン君のバイオリンをいれてのコンサートです。プリンツ氏はウインピルハモニーとはよく共演され、バイオリニストのシュベルト氏(ウィーンリンク RC)の親友です。是非来て下さい。そして打ち上げ会にも出席して下さい。2010.9.13(月) 18:30 金沢市アートホールにて



点鐘

Edge Jazz Vocal Live
2010/9/21(Sat) ロイヤル・パレス・スタヂオ
2010/9/22(Sun) もっさりや
開演:7:00PM

上山高史 北山吉明
STANDARD JAZZ SONG を聴こう
PIANO 田村 博

PROGRAM

| | |
|-------------------------|------------------|
| WALKIN' LONESOME | MOON BEAM |
| ARE MY LOVE | HELP ME |
| IF YOU MUST REMEMBER ME | OPENING |
| WALKIN' BY YOUR SIDE | IN SAN FRANCISCO |

チケット:3,000円 主催:百万石RC
北山吉明 北山吉明 075-263-2400

会員 消 息

北山吉明会員から ジャズコンサートご案内

9/11(土) ロイヤル・パレス・スタヂオ 9/12(日) もっさりや開演 7:00PM
上山高史 北山吉明 ピアノ 田村 博

定例理事役員会日時 : 9月 2日(木)
例会後 9/9 より変更 ホテル日航金沢 5F
議件: ベルギー反省会 諸事報告 その他



クラブ例会予定 2010-2011年度

- 8/26 親子ファミリー例会 テルメ金沢 1F
- 9/2 米村照夫様(日米政経研究所所長)
「アメリカのロータリークラブでの経験」
- 9/9 木村幸生会員(アトラス旅行社長)
「上海万博について」
- 9/16 中尾真二先生(金沢大学医学部第3内科教授)
- 9/23 法定休日
- 9/30 李 曉燕さん(米山奨学生)
「言語と文化を統合する外国語教育」